

みずほCustomer Desk Report 2017/08/09号(As of 2017/08/08)

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	USD/CHF	公示仲値 GBP/USD	110.77 AUD/USD
TKY 9:00AM	110.76	1.1800	130.69	0.9736	1.3034	0.7915
SYD-NY High	110.83	1.1824	130.81	0.9772	1.3053	0.7942
SYD-NY Low	110.25	1.1715	129.61	0.9710	1.2953	0.7887
NY 5:00 PM	110.31	1.1752	129.70	0.9741	1.2994	0.7914
USD/JPY Volatility 1M ATM (NY Close Lvl)	7.85/8.25		Δ25RR	0.805	Yen Call Over	
NY DOW	22,085.34	▲ 33.08	債券市場	日本2年債	-0.1020	0.1bp
NASDAQ	6,370.46	▲ 13.31		日本10年債	0.0700	▲0.2bp
S&P	2,474.92	▲ 5.99		米国2年債	1.3508	▲0.0bp
日経平均	19,996.01	▲ 59.88		米国5年債	1.8172	0.7bp
TOPIX	1,635.32	▲ 3.95		米国10年債	2.2619	0.9bp
シカゴ日経先物	19,945.00	▲110.00		独10年債	0.4740	1.5bp
ロンドンFT	7,542.73	10.79		英10年債	1.1570	1.8bp
DAX	12,292.05	34.88		豪10年債	2.6270	0.7bp
ハンセン指数	27,854.91	164.55	為替市況	USD/CNH	6.7120	▲0.0193
上海総合	3,281.87	2.42		ドルインデックス	93.65	0.22
USDJPY 3M Vol	8.58	▲0.04%	商品市況	CRB指数	181.089	0.12
USDJPY 6M Vol	8.87	▲0.02%		NY金	1,262.60	▲2.10
EURJPY 3M Vol	8.96	▲0.04%		WTI	49.17	▲0.22
EURJPY 6M Vol	9.32	▲0.01%		Dubai Spot	51.23	0.77

【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
8月8日	8:50	日 経常収支/貿易収支	6月 ¥934.6B/¥518.5B	¥860.5B/¥571.5B
	-	中 貿易収支	7月 \$46.74B	\$45.00B
	15:00	独 貿易収支/経常収支	6月 €22.3B/€23.6B	€23.0B/€24.5B
	23:00	米 JOLT求人	6月 6163	5750

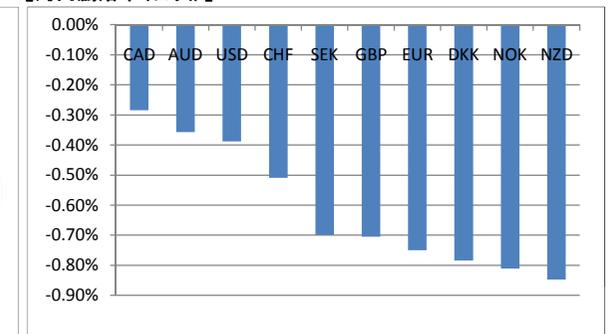
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
8月9日	10:30	中 GPI/PII(前年比)	7月 1.5%/5.6%	1.5%/5.5%
	20:00	米 MBA住宅ローン申請指数	-	-2.8%
	23:00	米 卸売在庫(前月比)・確報	6月 0.6%	0.6%
8月10日	6:00	NZ RBNZ政策金利発表	-	1.75%

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	109.80-110.70	1.1700-1.1800	129.00-130.00

【マーケット・インプレッション】

昨日の海外市場のドル円は、一時110.80台まで上昇したものの、本日東京時間朝方には110円前半まで下落している。海外時間序盤は、堅調な米国雇用関連指数によりドル円は110.20台から110.83まで上昇。しかし、その後ワシントンポスト紙が「北朝鮮が大陸弾道ミサイル(ICBM)に搭載可能な小型核兵器を開発する能力がある」と報じたことなどにより、リスクオフムードが広がり、ドル円は下落。トランプ大統領が北朝鮮に対する報復を示唆する発言もあり、東京時間午前8時のドル円は110.11まで下落している。110.00はこれまででも底堅くサポートされていることから、本日の下落余地は限定的と考える。

東京	東京時間オープン前に発表された本邦6月貿易収支は5,185億円の黒字(予想5,715億円の黒字)と市場予想比や黒字額が少なかったものの、マーケットの反応は限定的。かかる中、東京時間のドル円は110.76レールでオープン、小幅高で寄り付いた日経平均株価がマイナスに転じて2万円台を割り込む展開に、ドル円も水準を切り下げ110.60近辺まで下落。その後、中国7月貿易収支が発表され、467.4億ドルの黒字(予想450.0億ドルの黒字)とほぼ予想通りの結果に、相場への影響は限られたものとなった。午後に入り、特段目立った材料に乏しい中で110.60近辺での揉み合い推移に終始し、110.61レールで海外市場に渡った。(東京15:30)
ロンドン	ロンドン時間のドル円は110円前半から前半へ下落する展開となった。朝方は110.61レールでオープン。序盤は110円前半で上値重たく推移し、110.50を下抜けると海外勢からのドル売りを受けてロンドン時間安値となる110.29まで下落。110.35レールでNYへ渡った。ポンドドルは1.30台半ばから前半へ下落する展開。朝方は1.3043レールでオープン後、欧州株が全般的に軟調となる中でクロス円も上値の重たい推移となり、ドル円が110円前半を目指して下落する場面ではポンド円もつれ安の展開にポンドドルは下落。ロンドン時間安値となる1.3016まで下落した後、1.3021レールでNYへ渡った。ユーロドルは1.1807レールでオープン後、1.18台前半でもみ合い推移に終始し、1.1807レールでNYへ渡った。(ロンドン17:00 00531 444 179 日野)
ニューヨーク	NY時間のドル円は110.35レールでオープン。朝方は海外市場の流れを引継ぎ110.25まで下落するものの、その後発表された米6月JOLT求人予想以上に増加したことや、米金利が上昇したことを受け、110.83まで上昇。しかし、午後に入り「北朝鮮がミサイルに合うような小型の核弾頭を製造した」とのヘッドラインを受け、リスク回避の買いが強まるとドル円は110.45まで下落。その後、ややドルが買い戻される局面があったものの、小幅高で推移していた株式市場がマイナス圏へ下落する展開に再度円買いが優勢となり、再び110.31まで反落。110.31レールでクローズした。一方、ユーロドルは1.1807レールでNYオープン。朝方は引き続き狭いレンジ内での推移が続くも、JOLT求人結果を受けたドル買いに1.1715まで下落。午後は1.1750付近での開散な取引が続き、1.1752レールでクローズした。(NY15:30)

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。

担当: 福田・西谷